

3000兆円の不動産ストックを 未来資源へ

スクラップ&ビルドから、
アダプティブ・リユースへ

日本の不動産ストックは約3,000兆円。資源制約が強まる今、この膨大な資産を「壊して建て替える」時代は終わりつつあります。公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会ではこれらの観点からこの6月にJFMA「攻めるFM宣言」アダプティブ・リユース提言2026をとりまとめ公開しています。また早稲田大学では長年建物の寿命やストック活用に関する研究をすすめその成果を公開しています。今回は両者、の共催で良質かつ大量の不動産ストックを未来資産として有効活用する手法についてその最新潮流を紹介するセミナーを開催いたします。後半ではその将来像について大いに議論する予定です。

- 日時：2026年12月22日 13:30~17:30
- 会場：早稲田大学西早稲田キャンパス63号館2階大会議室（300人）
- 主催：早稲田大学理工学術総合研究所
公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会（JFMA）
- プログラム：
 - ①挨拶：「JFMA 攻めるFM宣言」一橋大学名誉教授・JFMA会長 米倉 誠一郎
 - ②講演：「建物は何年もつか」 早稲田大学名誉教授 小松 幸夫
「3000兆円不動産ストックを未来資源へ」
早稲田大学研究院客員教授・JFMA理事 板谷 敏正
 - ③パネルディスカッション「アダプティブ・リユースの今日的価値」
 - ・モデレーター：ファシリティデザインラボ代表・JFMA理事 似内 志朗
 - ・パネリスト
第一生命株式会社不動産部長 堀 雅木
日本郵政建築株式会社取締役 切敷 香澄
株式会社建築住宅センター代表取締役社長 駒井 裕民
 - ④総括：早稲田大学創造理工学部建築学科准教授 石田 航星
- 参加費：無料（事前登録制）
- 問合先：早稲田大学創造理工学部建築学科 石田研究室
公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会（JFMA）
- 申込み：<https://peatix.com/event/5233037>



米倉 誠一郎



小松 幸夫



板谷 敏正



似内 志朗



堀 雅木



切敷 香澄



駒井 裕民



石田 航星